

『人文科学研究』執筆要領（2017年度）

1. 投稿論文は、以下の書式と分量によるワープロ原稿とする。
 - 1.1 全体の分量は A4 判ワープロ原稿で 25 枚以内とし、規定枚数を超えた原稿は受け付けない。また、提出原稿は完全原稿であり、提出後の加筆、図版等の追加は認めない。
 - 1.2（日本語および中国語原稿）縦書き、横書きともに、A4 判 32 字×25 行 25 枚以内
 - 1.3（英語、ドイツ語、フランス語）A4 判 約 64 字×25 行 25 枚以内
 - 1.4 図版、図表、写真、註、参考文献表などは、原稿枚数の中にもめる。
2. 図版、図表および写真等（以下図版等と略す）について
 - 2.1 図版等は縮尺率および挿入位置を指定して、枚数内に収まるようにすること。なお、挿入位置は縦書きの場合原稿の上空欄、横書きの場合原稿の右空欄に指示し、本文中には組み込まないで、註および文献表などの後に付しておくこと。
 - 2.2 図版等の原稿は、挿入箇所について本文余白に大きさ（縦：・・・mm ×横：・・・mm）を明記した上、本文原稿と一緒に提出すること。なお、図表等は直ちに製版できるようにインキングしたかたちにして、写真図版はトリミング指定も明記すること。
 - 2.3 図版等には必ず表題（キャプション）をつけ、掲載順に図 1.・・・、図 2.・・・、あるいは表 1.・・・、表 2.・・・などと表記する。表題の位置は原則として、図の場合下段、表の場合は上段とするが、執筆者の所属学会の慣例にしたがってよい。
 - 2.4 図版等の著作権に関わる使用許可手続きは、執筆者本人が処理しておくこと。
3. 註、参考文献、ローマ字表記などの記載法は、各所属学会の方法に準じ、それぞれの論文において統一されていること。
4. レジюме（アブストラクト）を付ける場合、本誌で使用する言語のいずれでもよいが、本文原稿と同時に提出すること。
5. 外国語論文および外国語レジюмеについてネイティブ・チェックが必要な場合は、投稿前に執筆者の責任において済ませていること。
6. 査読前の原稿中に著者が判明するような記述は避けること。例 タイトルに続く著者名、註、脚注、付記等。
（ただし、査読後の完成原稿には、査読結果に抵触しない範囲で、必要に応じて、記述することは可。）
なお、当該の記述が判明した場合には、編集委員会が、該当部分を黒塗りすることもあるので、注意すること。
7. 原稿提出について
 - 7.1 原稿提出締切日時：2017 年 9 月 28 日（木）17:00 厳守 それ以降の提出は、理由を問わず認められない。
 - 7.2 原稿提出先：各学科の『人文科学研究』編集委員まで（下記 9 参照）。
 - 7.3 提出原稿：完全原稿のオリジナルとコピーを各 1 部。
 - 7.4 提出書類：申請用紙、英文タイトル、目次用紙
8. 入稿および校正について
 - 8.1 原稿掲載の決定後、最終稿を指定日までにメールで提出すること。
 - 8.2 著者校正は初校のみとし、提出期限を厳守すること。なお、校正は誤植等の字句の訂正に限ることとし、大幅な加筆訂正は認めない。
9. 投稿についての問い合わせ（各学科の今年度編集委員）

「人文科学研究」編集委員会2017			
	学科	氏名	メールアドレス
文教育学部	人文科学科	天野 知香	amano.chika@ocha.ac.jp
	言語文化学科	田中 琢三	tanaka.takuzo@ocha.ac.jp
	人間社会科学科	菅原 ますみ	sugawara.masumi@ocha.ac.jp
	芸術・表現行動学科	中村 美奈子	nakamura.minako@ocha.ac.jp
生活科学部	人間生活学科	浜口 順子	takeuchi.hamaguchi.junko@ocha.ac.jp